

議会だより



議員コラム

日本人は古くから春夏秋冬と移りゆく日々を多様に慈しみ、季節の節目を大切に過ごして来ました。美しい自然の景色や四季は今も昔も私たちの五感を育み、感動を与えてくれます。四季を更に細かくわけた暦を二十四節気と言い、季節を知るよりどころであった為、天候やその時季に活発になる生き物の様子を表す名前がつけられました。季節を細やかに感じられるのは日本ならではの事です。忙しい日々の中でも、四季を感じ、北竜らしさを見つめるのもいいのでは。

大雪・冬至と過ぎて行きます。今年ももう師走、無事一年を終えられますようお願いいたします。

(佐々木康宏)

春夏
秋冬

定例会を傍聴しませんか

■定例会(会期7日・8日)

12月7日 午前10時～

